

広 報 関 係

水産関係試験研究機関一般開放事業

地域に密着した試験研究を推進し、あわせて研究成果の普及と水産への理解の浸透をおこなうため、一般県民に施設を開放する交流事業（通称「ふれあい魚ツチング」）、および試験船に乗船・航海する体験学習を開催した。

I ふれあい魚ツチングの開催

水産研究センターの施設の一部を開放して、試験研究や業務の内容について理解を深めてもらうことを目的とした。

7月29日（日）に水産研究センターと栽培資源研修所の2か所での実施を予定していたが、台風12号接近のため中止した。

II 体験学習の開催

一般公募した県民の方に海洋調査等を体験してもらうことにより、試験研究業務への理解の促進に努めた。

- 1 日 時 平成30年8月4日（土）9時～12時
- 2 場 所 宇和島市坂下津～野島周辺会場（水産研究センター）
伊予市沖合および研究所内（栽培資源研究所）
- 3 参加者数 合計 50名（水産研究センター30名、同栽培資源研究所 20名）
大人 21名（水産研究センター13名
同栽培資源研究所 8名）
子供 29名（水産研究センター17名
同栽培資源研究所 11名）
子供は中学生以下

4 内 容

(1) 水産研究センター（宇和島市）

参加者は試験船「よしゅう」に乗船し、宇和島湾で次の観測、調査を体験した。

1) 海洋観測

航海計器類の説明を受けた後、操船を体験し、気象（気温、気圧、雲量、風向風速等）および海象（波浪、うねり、水色、流向、流速、透明度）の観測や採水を用いた水温、溶存酸素量の測定、CTD観測による深度別水温、塩分の観測とデータ採取を行った。

2) 生物採取

調査船からプランクトンネットを使って垂直曳きした海水を持ち帰り、実体顕微鏡でプランクトンを観察した。

3) アンケート調査

アンケート調査を実施し、参加者（27名）から回答を得た。結果を表1に示した。

表1 乗船体験学習アンケート調査結果（水産研究センター）（回答数 27）

内 容	区 分	人数(人)	割合(%)
乗船体験学習を何で知りましたか	ホームページ	9	36
	県市町等広報紙	8	32
	学校・ポスター	7	28
	知人	1	4
これまでに研究所に来たことがありますか	初めて来た	20	80
	来たことがある	5	20
【子 供】(回答数17)			
内容はどうでしたか	とてもおもしろかった	14	82
	おもしろかった	3	18
	つまらなかった	0	0
むずかしかったですか	むずかしかった	2	12
	ちょうどよかった	13	76
	やさしかった	2	12
面白かった項目は何でしたか (複数回答可)	航海・操船体験	15	60
	船の見学	9	33
	観測装置操作	9	33
	採水・測温	10	37
	溶存酸素の固定	8	30
	透明度測定	13	48
	プランクトンのネット採集	8	30
顕微鏡観察	11	41	
【大 人】(回答数10)			
内容は理解できましたか	よく理解できた	9	82
	少し理解できた	1	9
	あまり理解できなかった	0	0
	理解できなかった	0	0
職員の説明はどうでしたか	よくわかった	10	100
	少しわかった	0	0
	あまりわからなかった	0	0
期待していた体験ができましたか	十分できた	9	90
	少しできた	1	10
	あまりできなかった	0	0
研究所の仕事が分かりましたか	よくわかった	6	60
	少しわかった	4	40
	わからなかった	0	0
乗船体験学習の開催についてどう思いますか	もっと開いてほしい	4	40
	年1回程度でよい	6	60
	必要ない	0	0

(2) 栽培資源研究所（伊予市）

参加者は調査船「ゆり」に乗船し、栽培資源研究所沖合の伊予灘で次の観測、調査を体験した。

1) 海洋観測

調査船「ゆり」に乗船し、伊予市沖合で気象・潮流観測、水質調査等をおこなった。

2) 生物採取

調査船からプランクトンネットを使って垂直曳きした海水を持ち帰り、実体顕微鏡でプランクトンを観察した。

3) アンケート調査

アンケート調査を実施し、参加者（19名）から回答を得た。結果を表2に示した。

表2 乗船体験学習アンケート調査結果（栽培資源研究所）（回答数19）

○総回答数	11(全員)	8(全員)
○研究所には		
初めて	10	7
来たことがある	7	1
○認知媒体		
県などの広報誌	3	2
ホームページ	1	2
新聞などのちらし	3	4
知人・友人から	2	
学校で	2	
テレビ・ラジオ		
その他	1(家族から)	1(実家の母親から)
○内容は理解できたか		
よく理解できた	10	7
少し理解できた	2	1
あまり理解できなかった		
理解できなかった		
○おもしろかったことは		
船に乗ったこと	12	7
機器類での観測	4	7
透明度の測定	4	5
プランクトン採集	6	6
顕微鏡観察	3	6
その他		
○職員の説明はどうだった		
よくわかった	10	8
少しわかった	2	
あまりわからなかった		
○期待していた体験ができたか		
十分できた	11	7
少しかつた	1	1
あまりできなかった		
できなかった		
○研究所の仕事がわかったか		
よくわかった	7	7
少しわかった	4	1
わからなかった	1	
○開催要望		
もっと開いて欲しい	11	8
年1回でよい		1

○自由意見

- 【子供】 ・プランクトンの種類がたくさんあった ・とっても楽しかった
 ・初めての体験でいろんな勉強ができた
 ・船の先っぽやボート(船外機?)に乗りたかった
- 【大人】 ・大人も勉強になる ・本当に興味深く面白かった
 ・赤の魚は水中で赤に見えないことなど初めて知った
 ・夏と冬と2回開催してもらいたい
 ・温暖化についても親にも勉強になった
 ・楽しかった、ありがとうございました、また応募したい

試験研究成果広報活動事業

水産試験場で開発した新技術および試験研究の現状を広くPRし、研究開発に対する理解を得るとともに、研究成果の効果的な普及をおこなった。

I 研究成果情報研修会

1 水産研究センター

(1) スーパーサイエンスハイスクール出張講義

日 時：平成30年5月24日（木）15:45～16:35

場 所：宇和島東高校

出席者：54名

発表課題：「日本一の養殖産地を技術で支える」
（渡邊室長）

(2) スーパーグローバルハイスクール出張講義

日 時：平成30年6月21日（木）14:30～16:00

場 所：宇和島南中等教育学校

出席者：150名

発表課題：「宇和島地域の水産業と水産技術」（渡邊室長）

(3) 総合的な学習の時間

日 時：平成30年6月28日（金）14:00～15:00

場 所：明倫小学校

出席者：77名

発表課題：「宇和島の水産業について」（菊池専門員）

(4) 愛媛農林水産業スゴ技マッチング交流会

日 時：平成30年9月7日（金）13:00～17:00

場 所：愛媛大学農学部

出席者：130名（愛媛大学研究者、県内研究者、生産者）

発表：「みかんオイルを使用したミカンフィッシュ生産技術の開発」（渡邊室長）

パネル展示：「宇和海海況情報サービス You see U-sea」（菊池専門員）

(5) 農業研究開発・産業創成特別講義

日 時：平成30年10月25日（木）12:40～14:10

場 所：愛媛大学農学部 多目的ホール

出席者：54名

発表課題：「日本一の養殖産地を技術で支える」
（渡邊室長）

(6) 三浦アサリ研究会

日 時：平成30年1月17日（木）14:00～15:30

場 所：愛媛県立宇和島水産高校

出席者：50名（漁業関係者、水産高校生）

発表課題：「アサリ資源回復の取り組み状況について」（渡邊室長）

(7) ブロック栽培漁業推進協議会

1) 八幡浜

日 時：平成30年2月15日（木）

場 所：八幡浜地方水産物卸売市場

出席者：10名（漁業関係者、市職員）

発表課題：「海況の経過と今後の見通しについて」
（鈴川室長）

2) 宇和海

日 時：平成30年2月15日（木）

場 所：愛媛県漁連漁業研修センター

出席者：20名（漁業関係者、市職員）

発表課題：「海況の経過と今後の見通しについて」
（鈴川室長）

(8) 研究成果情報交換会

日 時：平成31年3月12日（火）13:30～16:00

場 所：愛媛県南予地方局7階大会議室

出席者：50名（漁業関係者、市町職員）

発表課題：タチウオの産卵期及び産卵場形成に及ぼす水温の影響（橋田主任研究員）

高水温に強い真珠母貝選抜技術（中岡主任研究員）

愛媛県が選抜した低魚粉系統マダイの成長（佐々木研究員）

大型ブリ育成試験について（中島主任研究員）

平成30年度の赤潮発生状況と赤潮の予察について（平井主任研究員）

2 栽培資源研究所

(1) 愛媛農林水産業スゴ技マッチング交流会

日 時：平成30年9月7日（金）13:00～17:00

場 所：愛媛大学農学部

出席者：130名（愛媛大学研究者、県内研究者、生産者）

パネル展示：「サケ類（ニジマス）海面養殖の取り組み」（中村研究員）

(2) エプロ教室エプロン出前事業

日 時：平成30年9月26日（日）9:00～15:00

場 所：伊予市森海岸

出席者：30名（一般県民）

ポスター解説：伊予灘で漁獲される魚と危険な魚介類（石田室長）

(3) のり養殖技術研修会

日 時：平成30年9月27日（木）13:30～15:30

場 所：愛媛県東予地方局西条第2庁舎

出席者：30名（漁業関係者）

発表課題：「アオノリ養殖漁場における施肥による栄養塩供給実証試験」（喜安主任研究員）

(4) 愛媛県内水面漁場管理委員会

日 時：平成30年1月28日（月）

場 所：愛媛県水産会館

出席者：委員及び関係者

発表課題：「サケ類海面養殖の取り組みについて」（中村研究員）

(5) 西条干潟研究会

日 時：平成31年2月6日（水）13：00～

場 所：愛媛県東予地方局西条第2庁舎

出席者：24名（構成員・行政機関・漁業関係者）

発表課題：「アサリ資源回復試験の取り組み状況について」

(6) ブロック栽培漁業推進協議会

1) 伊予灘

日 時：平成31年2月14日（木）

場 所：愛媛県水産会館

出席者：10名（漁業関係者、市職員）

発表課題：「半分未利用ハモの話」
「おまけの海藻」（関谷主任研究員）

2) 燧灘東部

日 時：平成31年2月15日（金）

場 所：愛媛県漁業協同組合連合会東予支部

出席者：15名（漁業関係者、市町職員）

発表課題：「ヒラメの栽培漁業と放流効果」（高島主任研究員）

3) 今治・越智

日 時：平成31年2月15日（金）

場 所：愛媛県漁業協同組合連合会東予支部
今治出張所

出席者：25名（漁業関係者）

発表課題：「ヒラメの栽培漁業と放流効果」（高島主任研究員）

(7) 愛媛県ヒジキ産業育成研究会

日 時：平成31年2月20日（水）13：30～15：30

場 所：愛媛県水産会館

出席者：32名（構成員・漁業関係者・行政機関）

発表課題：「ヒジキ藻場造成高度化技術開発試験について」（富士主任研究員、中村研究員）

(8) 研究成果情報交換会

1) 中予地方局管内

日 時：平成31年3月1日（金）13：30～15：30

場 所：栽培資源研究所会議室

出席者：36名（漁業関係者、市職員等）

発表課題：「ヒジキ藻場造成高度化技術開発試験について（H30）」（富士主任研究員）

「水揚げ魚の価値向上に係る取組、提案」（高島主任研究員）

「半分未利用ハモの話」（関谷主任研究員）

「<トピックス>おまけの海藻」（関谷主任研究員）

2) 東予地方局管内

日 時：平成30年3月8日（金）13：30～15：30

場 所：愛媛県東予地方局西条第2庁舎

出席者：12名（漁業関係者、市町職員等）

発表課題：「燧灘における海ウナギ調査」（武智主任技師）

「水揚げ魚の価値向上に係る取組、提案」（高島主任研究員）

「半分未利用ハモの話」（関谷主任研究員）

「<トピックス>おまけの海藻」（関谷主任研究員）

II 研究成果速報誌「水研センターだより」の作成・配布

次の内容で平成31年1月に作成し、ホームページに掲載した。

高水温に強い母貝の開発について（中岡主任研究員）

2015年春のマイワシの豊漁について（橋田主任研究員）

養殖クロマグロで発生した連鎖球菌症（石井技師）

カワウによる内水面漁業被害の低減に向けて（中村研究員）

アオノリの安定的な生産への取り組み（喜安主任研究員）

III 県民とのネット交流（ホームページの運営）

ホームページを適宜更新し、県民、漁業者等へ最新情報を提供することにより、水産および試験研究についての理解を深めてもらうことに努めた。また、ノリ養殖期間中の水温・栄養塩情報など、漁業者等へ最新情報を提供した。

1 水産研究センターHPアドレス

<http://www.pref.ehime.jp/h35115/ehime-suiken.html>

2 栽培資源研究所 HP アドレス

<http://www.pref.ehime.jp/h35149/6402/saibaiken.html>

IV 見学者・視察者等への対応

水産業および試験研究についての理解を深めてもらうため、水産研究センターを来訪した見学者・視察者等への対応をおこなった。来訪者数は水産研究センターが180名、栽培資源研究所が1,585名であった。（表1、2）。

表1 見学者への対応（水産研究センター）

No	月日	来訪者	人数	備考
1	4月4日	企業視察	5	
2	4月17日	企業視察	3	
3	4月8日	企業視察	4	
4	5月25日	企業視察	3	
5	5月25日	宇和島東高校生物部	4	
6	5月29日	結出小学校	10	遠足
7	6月1日	上島町	2	
8	6月8日	一般見学	3	
9	6月28日	宇和島市	25	新規採用職員研修
10	7月5日	宇和島水産高校	17	現場実習
11	7月31日	宇和島東高校生物部	4	
12	8月23日	企業視察	1	
13	8月29～30日	宇和島市立城南中学校	4	職場体験
14	9月5～14日	愛媛大学	2	インターンシップ
15	9月9日	企業視察	5	
16	9月13日	文部科学省ほか	4	
17	9月19日	宇和島水産高校専攻科	6	
18	9月25～28日	宇和島水産高校専攻科	5	インターンシップ
19	9月28日	企業視察	6	
20	10月2～4日	宇和島市立城南中学校	4	職場体験
21	10月5日	経済産業省・東北大学	5	
22	10月9日	愛媛県立南中等学校	5	
23	10月15～19日	愛媛県立南中等学校	5	職場体験
24	11月8日	宇和島水産高校	3	教員初任者研修
25	11月9日	一般見学	10	
26	1月18日	宇和島水産高校	24	
27	2月12日	東アジア開発センター	3	
28	3月22日	インドネシア政府関係者	8	
計			180	

表2 見学者への対応（栽培資源研究所）

No	月日	来訪者	人数	備考
1	4月3日	個人	4	
2	4月9日	個人	4	
3	4月18日	新田青雲中等教育学校	71	
4	4月26日	個人	5	
5	5月14日	伊予小学校	72	
6	5月17日	個人	18	
7	5月17日	岡田小学校	90	
8	5月21日	郡中小学校	165	
9	5月25日	個人	20	
10	6月22日	個人	3	
11	7月4日	久万高原町柳谷文化協会	20	
12	7月20日	久万高原町柳谷文化協会	22	
13	7月23日	二神塾幼稚舎	28	
14	8月2日	個人	2	
15	8月6日	個人	1	
16	8月6日	個人	7	
17	8月8日	個人	4	
18	8月9日	個人	4	
19	8月28日	個人	2	
20	9月3日	個人	6	
21	9月7日	個人	2	
22	9月12日	個人	1	
23	9月21日	個人	1	
24	9月27日	北山崎小学校	43	
25	10月4日	個人	2	
26	10月10日	個人	3	
27	10月10日	港南中学校	10	
28	10月10日	港南中学校特別支援学級	5	
29	10月18日	愛媛県漁業協同組合連合会	20	
30	10月18日	愛知県知多水産委員会	18	
31	10月19日	個人	2	
32	10月24日	愛光中学校	62	
33	11月1日	下灘小学校	11	
34	11月15日	道後小学校	118	
35	11月19日	北山崎小学校	35	
36	11月29日	個人	2	
37	1月24日	個人	2	
38	2月13日	個人	3	
39	2月15日	個人	3	
40	2月21日	個人	3	
41	2月21日	個人	2	
42	2月21日	砥部小学校	58	
43	2月22日	個人	1	
44	2月26日	個人	4	
45	2月28日	福音小学校	85	
46	2月28日	宮内小学校	62	
47	3月4日	粟井小学校	75	
48	3月5日	姫原小学校	87	
49	3月6日	北伊予小学校	73	
50	3月7日	宮前小学校	91	
51	3月7日	立花小学校	122	
52	3月11日	個人	7	
53	3月11日	城川中学校特別支援学級	7	
54	3月27日	放課後等デイサービス「カホロキッズ」	13	
55	3月29日	個人	4	
計			1,585	